広告　企画協力 読売新聞社ビジネス局

おうちで工場見学！
クルマのリサイクルとSDGs

Vol.1 販売編





クルマは人や荷物を運ぶだけでなく、災害時に人を助けるなど、私たちのくらしや社会を支える大切な存在です。そして役目を終えた後も、ほぼ全てがリサイクルされ、新しい資源として生まれ変わります。このシリーズ（全7回）では、自動車リサイクルに関わるさまざまな会社を訪ね、リサイクルのしくみや、それを支える人々の仕事を紹介します。

第1回で訪ねるのは、トラックやバスなどの「働くクルマ」を販売する愛知日野自動車株式会社です。整備やリサイクル料金の説明なども含め、販売店が担う役割について見てみましょう。

お訪ねした会社　**愛知日野自動車株式会社**
愛知県一宮市萩原町　https://www.aichi-hino.co.jp/

愛知県で日野自動車のトラックやバスの販売・整備を行う会社です。運送会社やバス会社などのお客様を支え、安全に長く「働くクルマ」を使い続けられるようサポートすることを通じて、地域の物流や人々の移動を支えています。

クルマのほとんどがリサイクル

今回紹介するのはココ！

クルマを買うとき
リサイクル料金を払います

長く乗るために整備したり、
中古車として乗り継ぎます

使わなくなったクルマは
販売店などの事業者に
引き渡します

フロン類は熱処理して無害化。
エアバッグ類も安全に分解します

使える部品を取り外して
リサイクル部品として使います

残った車体などは
シュレッダー機で破砕します
金属類は鉄、銅、アルミなどに
分別します

金属を原材料に戻して
リサイクルします
残ったプラスチックやゴム
なども原材料に戻したり
熱源として再利用します

リサイクルのしやすさを
意識したクルマを作ります

販売店の仕事は「売る」だけじゃない!?

1 お客様の仕事に合わせて最適な「働くクルマ」を提案



▲日野プロフィア　カーゴ（左）／ダンプ（右）

愛知日野自動車のお客様は、運送会社やバス会社などです。トラックは、運ぶものや仕事の内容によって、一台一台つくりが異なります。運転席やタイヤが付いた土台（シャーシ）に、荷台やタンク、クレーンなどを組み合わせて、お客様の仕事に合ったクルマをつくるからです。そのため営業スタッフはお客様の会社を訪ね、どんな荷物を運ぶのか、どこを走るのかなどを詳しく聞きます。お客様の仕事を理解し、最適な働くクルマを提案することが営業スタッフの大切な役割です。



2 クルマを販売した後も整備と部品で仕事を支える

働くクルマが故障してしまうと、荷物や人を運べなくなると、お客様の仕事も止まってしまいます。そのためタッフは、車検や点検、修理はもちろん、クルマが故障する前に部品を交換する「予防整備」も提案します。大きなトラックやバスは、代わりのクルマをすぐ用意するのが難しいからです。必要な部品を早く届けるため、営業所ではいつも約4000種類の部品をそろえています。大きな部品は機械で持ち上げ、安全に作業します。クルマを販売した後も、こうして安全な走行と仕事を支えているのです。



▲部品を管理する倉庫



3 クルマを買う人が支払う「リサイクル料金」とは？

新車を買う時には「自動車リサイクル料金」を支払います。これは、クルマが役目を終えた時、正しく処理して資源をリサイクルするために、あらかじめ預けておくお金です。主にエアバッグ、エアコンに使われるフロン類、クルマを細かく砕いた後に残るシュレッダーダストの処理に使われます。販売店は料金の内訳と意味を説明し、リサイクル料金を受け取ります。受け取った料金は、自動車リサイクル促進センター（JARC）で管理されます。料金が支払われているかどうかは、「自動車リサイクルシステム」という専用のウェブサイトで確認できます。多くの車両を持つ会社では、料金も一台ずつ管理します。

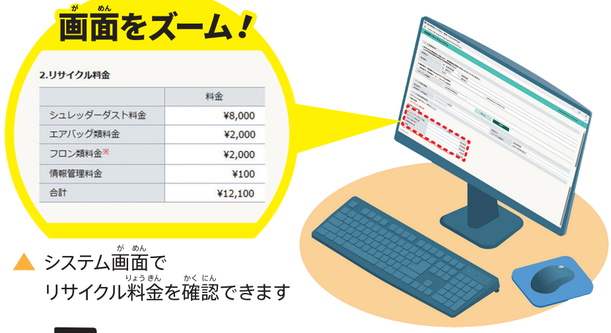
企業の取り組み　大型車が行き交う敷地内を「一方通行」で安全に



たくさんの大型車が出入りする愛知日野自動車の販売店では、クルマ同士が衝突する危険を減らすため、敷地内を一方通行にしています。トラックやバスが同じ方向へ進むことで、向かいから来るクルマとすれ違うことが少なくなります。路面には進む方向を示す大きな矢印も描かれているので、どちらへ進めばよいかが一目で分かります。



画面をズーム！



2.リサイクル料金

	料金
シュレッダーダスト料金	¥8,000
エアバッグ類料金	¥2,000
フロン類料金※	¥2,000
情報管理料金	¥100
合計	¥12,100

▲システム画面で
リサイクル料金を確認できます



今回の内容を動画でもチェック！
より詳しい様子を動画で観てみよう！

公益財団法人自動車リサイクル促進センター
Japan Automobile Recycling Promotion Center / JARC

詳しくはこちらから ▶▶▶
クルマのリサイクル　検索

インスタグラムも
チェック！ ▶▶▶

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



クルマのリサイクルについて勉強してみよう！

第10回 クルマのリサイクル作品コンクール
標語・ポスター大募集

締切 2027年1月31日（日）消印有効
詳しくはWEBをチェック！